

令和4年度第3回番組審議委員会議事録

1 発送年月日 令和5年3月27日（月）

※今回は新型コロナウイルス感染症対策のためリモートで開催。事前にデータ便または郵送にて資料を送付した。

2 委員の出席

- ① 委員総数 9名
- ② 出席委員数 6名（審議資料が返送されてきた委員）
- ③ 出席委員 小林慶太郎（四日市大学 教授）
服部洋明（メガネの隆明堂 店主）
出口 功（菰野町スポーツ・文化振興会 事務局長）
矢田敏浩（（公財）四日市市文化まちづくり財団
四日市市文化会館）
堀内あかね（菰野町観光協会）
笹岡邦清（暁石齋株式会社 取締役）
- ④ 欠席委員 藤井博光（ライブハウス フルハウス 元店主）
三輪栄子（（公財）四日市市シルバー人材センター）
中島颯馬（四日市大学 学生）
- ⑤ 放送事業者側出席者氏名 諸岡 太（CTY-FM 局長）
山本浩之（CTY-FM チーフディレクター）

3 議題

審議番組 番組名 お諏訪さん市 公開生放送
※地域イベント参加番組
※スポンサー提供番組
放送日時 令和5年1月29日（日）放送分
11時00分頃～12時59分

5 審議概要

CTY-FM 局長 諸岡太より令和4年度、第2回目の番組審議委員会開催のお知らせと、新型コロナウイルス感染症対策のため、今回も開催を自粛し、リモートでの開催の旨をご説明の文書とともに審議資料音源、審議用紙など一式を発送またはメールにてお送りしました。委員には到着後、ご意見、ご感想などを審議して頂き、ご返送いただきました。以下はその内容をまとめたものです。尚、令和4年度も昨年度に続きコロナ禍の中、まだまだ思うようにお集まり頂く事が困難な状況が継続していることと、リモート開催ゆえの不行き届きな点などのお詫びを書面にあわせてお伝えした。

7 審議内容

会社：がんばろう！商店街事業として、「四日市諏訪商店街振興組合」「四日市一番街商店街振興組合」「諏訪公園通り発展会」の3つの商店街が初のコラボレーションイベントとして開催した「がんばろう！商店街四日市お諏訪さん市」が令和5年1月29日に四日市の中心部「諏訪公園」「諏訪公園通り」「諏訪新道」「一番街商店街」にて開催されました。

そのうちの、「諏訪新道」にて、CTY-FMの公開生放送を実施いたしました。公開生放送ブースの横では抽選会なども実施し、沢山の方々に生放送に参加して頂きました。地元商店街の方々と地元を盛り上げるイベントに参加出来、リスナーも沢山観覧にお越しいただき、非常に有意義な公開生放送となりました。その公開生放送の冒頭約30分をお聴き頂ければと思います。

番組聴取： 番組名 お諏訪さん市 公開生放送
※地域イベント参加番組
※スポンサー提供番組
放送日時 令和5年1月29日（日）放送分
11時00分頃～12時59分の冒頭30分

- 委員： MC二人の掛け合いがテンポ良く聴きやすいと思います。
- 委員： 短い時間の中で地元の街や商店街の昔の話も出たりして、懐かしい思い出がよみがえって来ました。
- 委員： よし！出かけよう！という気持ちにさせてくれる番組でした。
- 委員： 商店街・イベントにたくさんの来場者があることが手に取るようにわかる気がしました。
- 委員： イベントのざわめきが放送にのっているところが、決してノイズではなく心地よい臨場感になっており、この放送を聴いてきっと沢山の人が足を運んだのだろうなと思いました。
- 委員： 具体的に放送を聴いてどのくらいの人達が来場していたのか、確認してみたいと思いました。
- 委員： ゲストの出演時間が短いため（イベントなので仕方ないのだが）、ゲストの話を掘り下げることがあまり出来なかったのは残念です。別番組の企画物でもっと話を聞きたいと思いました。
- 委員： 若いゲストの四日市から外の世界に出て行った時の気持ちや、外の世界から見た四日市への想い、今どうして地元に関わろうと考えたのかなど、もう少し具体的に聴ければ良かったと思います。
- 委員： ゲストの団体名を紹介する際に間違えたのは、決してあってはならない致命的なミスですね。大変失礼な事と深く反省してください。
- 委員： 原稿段階での確認や放送前の事前確認など、放送局として恥ずかし

- くないよう、今後のチェック体制をしっかりとお願い致します。
- 委員： コロナ禍だったのでこういう公開生放送は本当に久しぶりです。MCの方など皆の元気そうないつもの声を聴く事が出来て、なんだか嬉しかったです。
- 委員： イベントの内容もとてもわかりやくて良かったです。
- 委員： コロナ禍以降、なかなか街に出かける事がなかったのですが、この放送を聴いて出かけてみたくなりました。
- 委員： 公開放送のせいか番組冒頭で少し放送が不安定な気がします。事前の音響チェックの徹底やりハーサルをきっちりとやって、安定感のある放送をお願い致します。
- 委員： ゲストの対応が地元の言葉・四日市弁のところがとてもローカルで親近感があります。
- 委員： 地元イベントに参加しての公開生放送は、イベント自体も盛り上がりとても良いと思います。
- 委員： 番組本来のコンセプトである、このイベントの楽しさを伝える事でイベントを盛り上げるという目的は、十分達成出来ていると思います。
- 委員： オンエア開始の時刻が早めなので、放送を聴いてからお出かけする事が出来、とても良い時間設定だと思います。
- 委員： 地元四日市のお店や頑張っている人達を紹介する事で、リスナーをはじめ、皆が元気をもらう感じで良いと思います。
- 委員： コロナ禍でなかなかこういう公開生放送が出来ませんでした。今後は可能ならどんどん街へ飛び出して行って欲しいです。
- 委員： 地元の放送局は“街の元気”を作ります。地元のラジオ局として地域の活性化はもとより、地元の元気をひとつでも多くプロデュースして欲しいと思います。楽しいことや夢のあることを沢山放送してください。
- 会社： 貴重なご意見をたくさんありがとうございました。まだまだご意見があろうかとは思いますが、また、ご意見や感想などがございましたらその都度、ご教授いただきたく存じます。今回はリモート開催ご協力いただきありがとうございました。

次回開催日 令和5年6月頃に対面開催を予定

8 審議会の答申などに対してとった処置

9 記事の公示

CTY-FM ホームページにて公示